創建 そうこん

2016・5・20　VOL.51　NO.1　(通巻159号)

平成27年度建築学科就職状況報告号

平成27年度建築学科就職状況の概要・1
求人企業数・就職者数都道府県分布・1
業種別就職者数と応募区分・2
就職先内訳・2～3
平成27年度卒業・修了生就職活動報告・4

■ 日本大学・工学部・建築学教室 ■

■概　況■

平成27年度の求人件数は1,100件となり，昨年度には及ばないものの建設業界の好況により，学生の売り手市場が継続されました。学部と大学院を合わせ計136名の就職希望者に対し，昨年同様，内定率100.0％を達成しました。

図１には，工学部の求人企業数の本社所在地と就職者数の都道府県分布を示しましたが，建築学科を対象とした求人企業のうち約45％が東京本社の企業です。福島県内からは復興特需が若干落ち着いたとはいえ，東京に次ぐ108社から求人がきました。

就職者のうち約35％は東京本社の企業が占め，昨年度同様の傾向がみられた一方で，東北の企業へは約32％と昨年より割合が増加し，一昨年と同様の傾向がみられました。これは，福島県出身者の割合が多く，県内建設業への就職が増えたことによるものです。地元福島県では，35名の就職者のうち32名が県内出身者となり，例年以上に高い割合で地元出身者が占めています。その他，北海道・秋田県・茨城県・群馬県・新潟県・静岡県の１道５県でも，７割以上を地元出身者が占めています。学生の出身地である地元企業への就職者は45％以上に達し，例年になく高い割合を占めました。

また大手総合建設業(ゼネコン)では，ここ数年の傾向として日本大学工学部OBが窓口となるリクルーター制による採用活動が定着化しています。表１に示すように，総合建設業と住宅産業に就職する割合が高く，特に男子学生の約半数が建設業に就職しています。応募区分による内訳からは，学生の志向が推薦応募から自由応募へと移行している傾向がみられるものの，建設業では選考途中での推薦書提出が増える傾向もみられます。インターネットでの就職活動が主流とはいえ，従来どおりの本学科と企業とのご縁を活用した就職活動へのより戻しも感じられます。工学部求人検索システムCSNaviなど，工学部独自の就職活動支援を大いに活用することが望まれます。

■就職・進学先の内訳■

全進路先を８業種ごとにまとめ，表２に示しました。工学部就職セミナーに参加した企業への就職者は，83名，60％以上となり，極めて高い割合となりました。就職活動期の変更も影響し，首都圏の学生と比べ活動スタートが遅くなりがちですが，３月上旬の就職セミナーまでに企業研究を綿密に行い，志望企業への熱意が伝わるエントリーシートを作成し，充分なSPI試験対策や面接練習など，早期から積極的に臨む姿勢が就職内定に結びついています。

業種の内訳では近年の傾向であった他業種への進路が減少し，概ね建設業に関わりの深い業種へと就職しました。震災後に入学した学生として，福島県で学んだ多くの経験を復興や地元の発展に活かしてほしいと願っています。

自分の将来をしっかりと見据え，日頃から自分を磨く努力を忘れずに充実した大学生活を送りましょう。過剰な情報に惑わされず，正しく情報を収集し，精査して臨んでください。

	求人企業数(社)	%	就職者数(名)	%
東　京	491	44.6	46	33.8
関　東	167	15.2	22	16.2
北海道	8	0.7	1	0.7
東　北	163	14.8	44	32.4
甲信越	56	5.1	7	5.1
東　海	58	5.3	5	3.7
北　陸	31	2.8		0.0
近　畿	95	8.6	11	8.1
中　国	20	1.8		0.0
四　国	2	0.2		0.0
九　州	8	0.7		0.0
沖　縄	1	0.1		0.0
外　国		0.0		0.0
計	1,100		136	

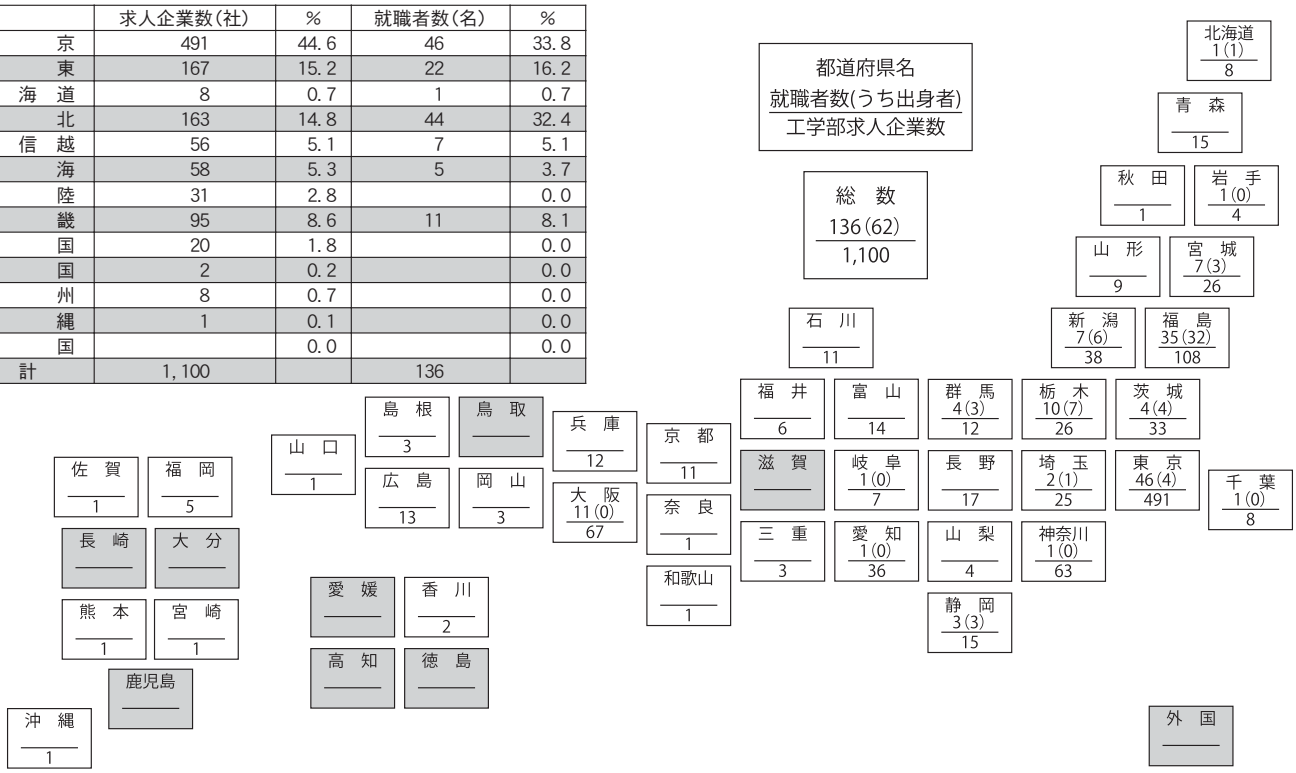

図１　都道府県別の工学部建築学科求人企業数と就職者数　（＊注　グレー表示は求人企業がない県を示す）

表１と図２－１に示すように，今年度は建設・エンジニアリング系の企業に約46％，住宅・不動産系に約30％の学生が就職しました。設計事務所・コンサルタントには，男子学生のみでしたが，うち大学院生が７名を占めており，大学院での専門性の高い研究生活の経験によって，設計職への進路決定づけている傾向が確認されました。

一方女子学生は，公務員や教員などの採用試験に挑戦した学生が就職希望者20名中５名と25％となり，例年以上に高い割合を占めています。

応募区分では，依然として自由応募が主流ですが，企業就職者126名のうち約22％となる28名が推薦応募で，近年では最も高い割合となりました。長年築いてきた本学科と企業との絆に頼る学生の増加が推察されます。

図２－２に示す企業規模別では，昨年度よりも従業員数500名以上の企業への就職者が高い割合を示す一方，100名未満の企業への就職者も多くみられ，二極化されていることが窺える結果となりました。図２－３に示す上場区分では，非上場企業が占める割合が70％を下回り，東証１部上場企業が30％を超える結果となりました。

表１　企業業種別にみた就職者数と応募区分

（名）

就職先業種	就職者数						応募区分	
	男子		女子		計		推薦応募	自由応募
建設・エンジニアリング	54	49％	4	27％	58	46％	17	41
建築設備	5	5％	0	0％	5	4％	3	2
住宅・不動産	33	30％	6	40％	39	31％	6	33
設計事務所・コンサルタント	12	11％	0	0％	12	10％	2	10
製造業・建築関連	3	3％	4	27％	7	6％	0	7
その他	4	4％	1	7％	5	4％	0	5
計	111		15		126		28	98

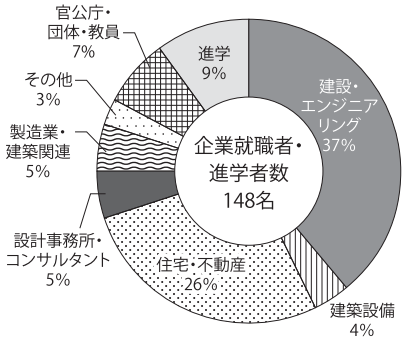

図２－１
業種別就職者・進学者分布

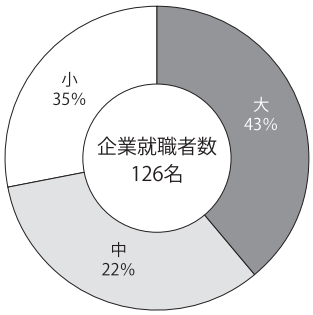

図２－２
企業規模別就職者分布

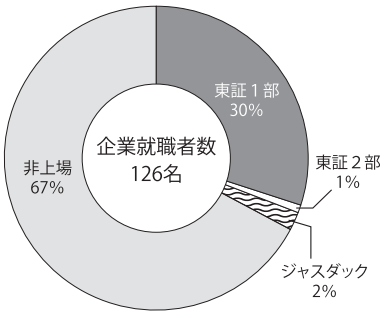

図２－３
上場区分別就職者分布

＊表２に関する注意　●：工学部就職セミナー参加企業，就職者数（　）：女子内数，所在地：本社所在地（勤務地ではない）

表２－１　就職先の内訳＜建設・エンジニアリング＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
㈱大林組	東京都	1	● 京王建設㈱	東京都	1
● 大成建設㈱	東京都	2	● ㈱加賀田組	新潟県	1（1）
● ㈱竹中工務店	大阪府	1	川口土木建築工業㈱	埼玉県	1
● 戸田建設㈱	東京都	2	● 鈴縫工業㈱	茨城県	1
● ㈱安藤・間	東京都	1	● 中村建設㈱	静岡県	3
● 東急建設㈱	東京都	2	菊池建設㈱	東京都	1
● ㈱熊谷組	東京都	1	● 佐藤工業㈱	福島県	2
● ㈱奥村組	大阪府	1	日東工営㈱	東京都	1
● ㈱フジタ	東京都	2	● ㈱中里工務店	福島県	1
● 東鉄工業㈱	東京都	1	壁巣建設㈱	福島県	1
● 佐藤工業㈱	東京都	1	ＪＦＥコンフォーム㈱	神奈川県	1
㈱ピーエス三菱	東京都	1	㈱郡山塗装	福島県	2（1）
● ㈱錢高組	大阪府	1	● ㈱ワタザイ	福島県	4
● 日本国土開発㈱	東京都	1	金田建設㈱	福島県	1
● 第一建設工業㈱	新潟県	2	● ㈱高久組	栃木県	2
● ユニオン建設㈱	東京都	1（1）	㈱ストラクス	千葉県	1
● 西武建設㈱	埼玉県	1	● 秋山ユアビス建設㈱	福島県	1
● 松井建設㈱	東京都	1	● 東洋建設㈱	福島県	1
● 大日本土木㈱	岐阜県	1	南澤建設㈱	群馬県	1
● ㈱植木組	新潟県	1	● 東日本ダイワ㈱	福島県	1
● 大末建設㈱	大阪府	1	㈱翼創建	群馬県	1（1）
● 三晃金属工業㈱	東京都	1	㈱新創美	新潟県	1
東武建設㈱	栃木県	1		計	58（4）

表２－２　就職先の内訳＜建築設備＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
㈱きんでん	大阪府	1	三建設備工業㈱	東京都	1
● ㈱ユアテック	宮城県	2	● ㈱ヤマト	群馬県	1
			計		5 (0)

表２－３　就職先の内訳＜住宅・不動産・リフォーム＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
● 大和ハウス工業㈱	大阪府	3 (1)	● ㈱四季工房	福島県	1 (1)
● 大東建託㈱	東京都	4	● 田村建材㈱	福島県	1
● スターツグループ	東京都	1	● フクダハウジング㈱	新潟県	1
東建コーポレーション㈱	愛知県	1	㈱大熊工業　KAJA DESIGN	東京都	1
● パナホーム㈱	大阪府	3 (1)	郡中丸木㈱	福島県	1
● 大成有楽不動産㈱	東京都	1	㈱亀岡工務店	福島県	1 (1)
タマホーム㈱	東京都	1	㈱ウェルズホーム	福島県	1
● 東北ミサワホーム㈱	宮城県	2	㈱増子建築工業	福島県	1 (1)
● 日本住宅㈱	岩手県	1	● ㈱エコ・ビレッジ	福島県	1
● セキスイハイム東北㈱	宮城県	1	㈱マツシタホーム	茨城県	1
● スターツＣＡＭ㈱	東京都	1	㈱ホーム創研	北海道	1
● ㈱北洲	宮城県	1	● ㈱Lifestyle工房安斎建設工業	福島県	2
● ㈱パナホーム北関東	栃木県	2	㈲ビー・トラスト不動産販売	福島県	1 (1)
● 栃木セキスイハイム㈱	栃木県	1	リンクワークス㈱	福島県	1
㈱イシカワ	新潟県	1	計		39 (6)

表２－４　就職先の内訳＜設計事務所・コンサルタント＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
㈱ジェイアール東日本建築設計事務所	東京都	1	㈱石井設計	群馬県	1
㈱教育施設研究所	東京都	1	㈱エノア総合計画事務所	東京都	1
㈱開発設計コンサルタント	東京都	1	㈱横須賀満夫建築設計事務所	茨城県	1
奥山ボーリング㈱	秋田県	1	㈱エイプラス・デザイン	茨城県	1
㈱フケタ設計	栃木県	1	㈲ナスカー級建築士事務所	東京都	1
㈱渡辺建築事務所	東京都	1	㈱ワールド・コーポレーシヨン	東京都	1
			計		12 (0)

表２－５　就職先の内訳＜製造業・建築関連＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
● 東日本旅客鉄道㈱	東京都	2 (2)	● 藤寿産業㈱	福島県	2 (1)
● 東京鐵鋼㈱	東京都	1	㈱オノツカ	福島県	1 (1)
東北ポール㈱	宮城県	1	計		7 (4)

表２－６　就職先の内訳＜その他＞

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
● 全国農業(協組連)	東京都	1	(社福)湖星会	福島県	1 (1)
㈱ファイブ・フォックス	東京都	1	● ㈱sai総合企画	東京都	1
㈱栃木銀行	栃木県	1	計		5 (1)

表２－７　就職先の内訳＜官公庁・法人・教員＞

団体名	所在地	就職者数	団体名	所在地	就職者数
● 福島県庁	福島県	1	福島県伊達市役所	福島県	1 (1)
栃木県庁	栃木県	1 (1)	福島県二本松市役所	福島県	1
東京都港区役所	東京都	1	栃木県那須塩原市役所	栃木県	1
● 福島県郡山市役所	福島県	1 (1)	福島県教育委員会	福島県	1 (1)
● 福島県須賀川市役所	福島県	1 (1)	(一財)建材試験センター	東京都	1
			計		10 (5)

表２－８　進学先の内訳

進学先名	所在地	進学者数	進学先名	所在地	進学者数
日本大学大学院進学	福島県	9	東京理科大学大学院進学	東京都	2
東京ＩＴ会計法律専門学校	東京都	1	計		12 (0)

平成27年度卒業・修了生　就職活動報告

＜総合建築業・施工管理職＞

阿部　圭佑（浅里研究室　学部生）

進路先：株式会社竹中工務店

出身校：福島県立福島高等学校

私が施工管理を選んだのは，企業の現場見学のインターンシップに参加し，先輩社員の姿を見て，日々目に見えて建物ができていく楽しさに対する強い関心を抱いたからです。そして企業研究などを通して，竹中工務店の造る建物の現場に携わりたいと思い志望するに至りました。私が就職活動を通して大切だと思ったことは，常に余裕を持って行動することです。また面接に慣れることも重要です。今年度は活動開始時期が変わるため，各企業のスケジュールが揃わず，前年までのアドバイスが参考にならずに苦労しましたが，早めに準備し行動したことで，ある程度余裕を持って臨むことができました。将来をしっかりと見据えるためにも万全の対策をして就職活動をして下さい。

＜サービス業・意匠設計事務所＞

小林　拓也（浦部研究室　大学院生）

進路先：株式会社JR東日本建築設計事務所

出身校：福島県立喜多方高等学校

私は，もともと公共性・社会性の高い建築の設計に興味がありました。就職活動が本格化したのは２月上旬のＯＢ訪問でした。その後，比較的早い時期に企業セミナーに参加し，即日設計による第一次選考と，２度の面接による選考を経て内定を頂きました。私が就職活動を経験したうえで，最も重要だと思うのは面接です。面接で求められる能力は主に対応力です。自己分析した自分を質問に合わせて表現できるか，それを面接官との対話の中で臨機応変に組み立てられるかが試されます。そのような面接に対する有効な対策は，日頃からまわりの友人や先生，また家族などと短時間で良いので対話の機会を積極的に持ち，日頃から自分の考えを整理することにしかないように思います。

＜総合建築業・施工管理職＞

田井　崚平（ブンタラ研究室　学部生）

進路先：株式会社大林組

出身校：新潟県立長岡高等学校

私は就職活動を始めた際，施工管理と構造設計の２つの職種で悩んでいました。自己分析を進めるにあたり，多くの方々から助言をいただき，またインターンシップや現場見学会に参加する中で，今までの自分を振り返り，施工管理の方が自分の長所を生かせるのではないかと感じ，職種を定めました。工学部の就職セミナーや会社説明会等の情報は，業界や企業を知る上でとても参考になり，学部ＯＢやリクルーターと知り合うパイプ役となってくれました。就職活動で大切なことは様々な角度から自分を見つめ直し，ブレない軸を見つけることだと思います。その軸はどんな企業と接するときでも自分の大きな武器になります。積極的に行動し，自分に正直に，熱意を持って臨めば良い就職活動になると思います。

＜運輸業・技術職＞

薄井　良佳（土方研究室　大学院生）

進路先：東日本旅客鉄道株式会社

出身校：私立清真学園高等学校（茨城県）

私は人の生活基盤を支える仕事に憧れており，自分のやりたいことや自分はその会社で何ができるのかを明確にするため，公務員やインフラ，不動産など様々な企業説明会に参加しました。その中でもJR東日本の説明会に参加した際に，経営ビジョンや業務内容に大きな魅力を感じ，この会社で働きたいと強く思いました。就職活動で大切だと感じたことは，早い時期から情報収集や，筆記試験（SPI），面接等の対策を行うことです。大学の就職案内や就職サイトの活用，特に面接では回数をこなし慣れることが重要です。建築を学んできた学生を必要とする企業は，ゼネコンやハウスメーカー，設計事務所，公務員だけではありません。建築という枠に捕らわれず，自分にあった企業と出会えるよう頑張ってください。

＜公務員・建築職＞

増子　　光（渡部研究室　学部生）

進路先：栃木県那須塩原市役所

出身校：福島県立清陵情報高等学校

私は当初，地元企業を中心に就職活動を行っていました。工学部就職セミナーや合同企業説明会に参加し，企業の人事の方と積極的にコミュニケーションを図り，自分を強く印象づけることを意識しました。その結果，数多くの企業から内定を頂きました。しかし，次第に震災の経験を活かして災害に強いまちづくりをしたいと考えるようになり，那須塩原市の建築職を目指しました。３年生の時から公務員試験対策も十分な準備を行い，納得できる結果となりました。今後は一級建築士取得を目指します。就職活動で大切なことは，やりたいことを明確にし，自信を持って自分の意思を伝えることです。また就職指導課での情報収集も大切です。就職活動は，人生を決める大切な期間なので，後悔のないよう頑張ってください。

＜工業高校教員＞

橋本　　葵（市岡研究室　学部生）

進路先：福島県教育委員会

出身校：福島県立郡山北工業高等学校

私は高校生の時「教員になりたい」と思い，日大に入学しました。それまで勉強熱心ではなかった私ですが，それ以降必死で勉強しました。いざ４年生になると私が教員になれるのかと迷った時期もありましたが，周囲に支えられ，教員になる決意をしました。私は，企業の採用試験は受験せず，教員採用試験のみ受験しました。一次の学科試験は，大学の教採対策講座を３年時に受け，その後はひたすら勉強しました。二次試験は，模擬授業等を教職課程の先生方にお願いして対策をしました。就活は，自分が将来したいことがある人が有利だと思います。それに向かって前向きに進んでいきましょう。私は今後，専門の知識や技術を教えることはもちろん，ものづくりを通した人間育成をしていきたいです。

教室報『創建』発行者：濱田幸雄・郡山市田村町　日本大学工学部建築学教室　■編集：土方吉雄・市岡綾子・TEL024－956－8742　■印刷：石橋印刷